



新春伊豆紀行 / 温泉の巻

2002年 1月 6日掲載

今年最初の紀行は伊豆。温泉と滝の旅である。

1月3日、箱根駅伝の往路が開催される日である。せっかくだからと、駅伝ルートを逆送し、選手に応援をしようと考えた。

選手の通過が1時間後だというのに、沿道には応援の人垣が。そして、応援用の旗も配られていた。

早速、旗をもらってグレカリブで横浜方面へ。すると、神奈川新町付近で先頭とすれ違う。

しかし、中央分離帯に阻まれてよく見えない。これから先、しばらくは中央分離帯だの首都高の橋脚だので反対車線が見えにくくなる。最悪のタイミングだ。

それでも、2～3選手は応援できただろうか。最後の選手が通過したあと、応援していた人々は蜘蛛の子を散らすように帰っていった。

保土ヶ谷バイパスから東名高速横浜町田ICを経由し、沼津ICへ。一路修善寺へ向かう。

せっかく静岡県内に来たのだからと、静岡市に住む友人に電話。しかし、出ない。

しばらくして、彼から電話。近いうちに再会の約束をして、通話を終える。

伊豆長岡で昼食をとろうと考え、ロープウェイ乗り場のレストランへ。しかし、喫茶しかできない時間ということで、あえなく退散することにした。

昼食を食いっぱくれ、再び修善寺方面へ。地図を見ると、途中に「狩野川記念公園PA」とある。ここで何か食べるものがあるだろうと思い、PAを目指す。

修善寺の手前にあるはずのPAだが、いつの間にか行き過ぎでしまったようだ。戻って、もう一度PAを探す。

ようやく見つけた！ しかし、あるのは休憩所とトイレのみ。まさに「パーキングエリア」である。

結局、PAの近くにあるうどん屋へ。うどん食べ終わったときには、すでに日が落ちていた。

ここで、PAでもらったパンフが役に立つ。こ

の時期、中伊豆の4町で温泉スタンプラリーをやっていて、特定の立ち寄り湯でクーポンによる特典があるらしい。早速、スタンプ目当てで修善寺の「筥湯（はこゆ）」に向かう。

修善寺温泉の中に位置する筥湯は、西暦2000年の記念事業で修善寺町が第3セクターを作ってきたものらしい。料金は350円で、東京の風呂屋の入浴料より安い。

檜でできた浴槽で、一回り小振りな風呂屋といった感じ。でも、なかなかのお湯である。さて、ここでの特典は、タオルが無料でプレゼント。これはありがたい。

この日の宿を探しに、沼津へ引き返す。途中、ラジオヘメールを出すと、それが読まれてしまった。あーびっくり！

沼津で宿を確保し、おねむになる。

翌日、7時半に出発。沼津市内で朝ご飯を食べ、軍資金を調達する。国道414号線を南下し、天城湯ヶ島を目指す。

天城湯ヶ島では、「湯の国会館」に行く。ここでの特典は、800円の入浴料が160円引きの640円になるのだ。

中は内風呂と露天風呂に分かれている。なお、露天風呂からは眼下に狩野川の流れを望むことができる。

風呂から上がり、さらに414号線を南下する。この続きは、[こちら](#)へ。

[\[トップページ\]](#)



新春伊豆紀行 / 滝の巻

2002年1月13日掲載

2週連続で、新春の伊豆の温泉と滝を巡る旅をお送りしている。「温泉の巻」は[こちら](#)からどうぞ。

天城湯ヶ島の温泉を堪能したあと、引き続き414号線を南下。浄蓮の滝を目指す。

滝の周囲は、一大観光スポットになっている。地図によると、この滝は名瀑100選に指定されているらしい。

早速、滝を見学。水が澄んでいる。もちろん、写真も撮る。



ここで、「わさびソフト」を食べる。要はわさび味のソフトクリームだが、確かに鼻にツーンとくる。見た目ではそれほど「わさび色」していないのに。

浄蓮の滝を離れ、道の駅「天城越え」を目指す。お目当ては、おみやげである。

天城といえば、わさびとイノシシらしい。家用にわさび製品を、友人用にお菓子を購入する。

さらに414号線を南下し、旧天城トンネルへ。トンネル周辺はほとんど未舗装で、道幅も狭い。

ただのトンネルといってしまうまでもだが、立派な観光スポットである。トンネルを歩いて通り抜けようとする人もいた。

トンネルをあとにし、次は河津へ。河津といえば、ループ橋と河津七滝（ななだる）である。

ループ橋を通り、七滝で昼食。猪汁(ししじる)を食し、七滝のうち「出合滝(であいだる)」と「大滝(おおだる)」を見学する。



写真正面からの流れと、右側からの流れが出会う。そのため「出合滝」という名があるらしい。



大滝の周辺には水着で入る温泉があり、途中で水着着用の入浴者とすれ違う。この時期は、移動中が寒いのではないかとよけいな心配をする。

本当は7つすべてを見たかったが、時間の都合で省略。帰路に就く。

135号線で宇佐美まで、ここで伊豆スカイライン、箱根ターンパイク、134号線経由で横浜へ。中華街で夕食を食べたあと、帰宅した。

温泉スタンプラリーも半分残っているので、次回の紀行も「中伊豆の温泉巡り」かな?!

[\[トップページ\]](#)